

潮風薫る



大みかジオハイキング

大みか地区に離れて存在する日本最古(約5億年前)の地層とそれにまつわる伝説がなぜ生まれたのか?常陸国風土記に出てくる泉が森の泉はどうやって湧き出るのか?今まで見なれた風景も地形や地質の視点から解説を聞くと、また違って見えてきます。秋の一日、ぶらぶら歩いて地域の魅力を再発見してみませんか。

日時：2018年11月10日(土) 9:20~14:00頃 小雨中止
コース：(株)日立製作所大みか体育館駐車場集合(9:20迄 日立市大みか町6-20-7)
~大甕神社~泉神社~田楽鼻~古房地公園~駐車場戻り 計約8km
募集：30名(先着順) 参加費無料
募集期間：10月22日(月)~11月2日(金)平日10:00-17:00(定員になり次第締切)
申込先：ひたち生き生き百年塾サロン 電話0294-23-9165
住所氏名・生年月日・電話番号(中止時の連絡先)をお申し出ください。
持参品：昼食・飲み物・必要に応じ座るシート
(屋根のある場所がありません。前日雨天時には座る場所が濡れている可能性があります)

大甕神社



戦いにやぶれ、宿魂石と化した香々背男。
宿魂石は日本最古地層約5億年前の石。

泉神社



常陸国風土記掲載。平成の名水百選。
クラブツーリズムほかの観光客に大人気。

古房地鼻の海食崖(かいしょくがい)
と、そのうえに建つ日立灯台



主催：ひたち生き生き百年塾推進本部
茨城県北ジオパーク推進協議会

